




芦屋市阪神・淡路大震災20周年事業を実施します

「未来へつなぐ」のいのち・まち・こころ

その他の年間に予定されている事業
(変更・追加の可能性あり)

	- いのち - をつなぐ 人命救助・鎮魂・防災訓練・防災教育など 命に関連するもの
随時	防災出前講座 防災安全課
8月5日	ザ・サバイバル ～ボクもワタシも防災士～ 学校教育課・生涯学習課
11月19日	講演会「震災と人権」 人権推進課
12月23日	講演会とコンサート 「阪神・淡路大震災をのりこえて」 芦屋病院
1月16日	「あなたたちのえがおいつまでも」のつどい 保育課
1月17日	映画会 「ヒューマンライツシアター」 上宮川文化センター
	- まち - をつなぐ まちづくりに関連し、防災力の向上に資するもの
7月6日	第4回市民フォーラム 「住まい耐震化のすすめ」 建築指導課
	- こころ - をつなぐ 震災経験者からの震災の記憶・体験を 次世代につなぐもの
7月26日	第5回あしや保健福祉フェア 福祉センター
7月23日～ 8月15日	平和と人権事業でのパネル展示 人権推進課
10月	あしや秋まつり 経済課
11月1日	こどもフェスティバル こども課
1月	あしや温泉でのパネル展示 環境課

※市が直接の実施主体ではない事業も含まれます。

阪神・淡路大震災から20年

市では、震災の経験と教訓を「未来へつなぐ」のいのち・まち・こころとして発信していきます。
市民の皆さんとともに、未来へ伝え、つなぐために「阪神・淡路大震災20周年事業」をさまざまなかたちで応援しています。



主な阪神・淡路大震災20周年事業

【阪神・淡路大震災芦屋市犠牲者追悼式】

■日時 平成27年1月17日(土)午後2時～4時(式典)午後2時～3時30分(一般献花)午後3時30分～4時 ■会場 ルナ・ホール ■問い合わせ 生活援護課課援護係(☎38-2041)

ご遺族の皆さんにはご案内を差し上げる予定としております。
前回(平成17年)の追悼式にご案内させていただいたご遺族で、最近10年以内に転居されている場合は、生活援護課課援護係(☎38-2041)までご連絡いただきますようお願いいたします。



1・17芦屋市祈りと誓い

【1・17芦屋市祈りと誓い】

■日時 平成27年1月17日(土)時間未定 ■会場 芦屋公園 ■問い合わせ 生活援護課課援護係(☎38-2041)

【防災セミナー】

■日時 平成27年1月18日(日)時間未定 ■会場 ルナ・ホール ■問い合わせ 防災安全課(☎38-2093)
※1月17日・18日は市民センターを中心に追悼・防災関連の事業を行う予定です。

【芦屋市景観フォーラム】

■日時 7月12日(土)午後1時30分～(1時受付開始) ■会場 ルナ・ホール ■内容 《第1部》基調講演(コシノヒロコ氏)《第2部》パネルディスカッション ■問い合わせ 都市計画課(☎38-2109)

【兵庫県阪神広域合同防災訓練】

市民の防災意識の高揚、防災要員の対応能力の向上、防災関係機関との連携強化等を図るため、南海トラフ巨大地震を想定し、県・市町その他防災関係機関が相互に連携した総合防災訓練を実施します。

■日時 8月31日(日)時間未定 ■場所 潮芦屋海洋町フリーズン・総合公園ほか ■問い合わせ 防災安全課(☎38-2093)

【救急の日】

■日時 9月7日(日)午後1時30分～3時30分 ■会場 消防庁舎多目的ホールほか ■問い合わせ 消防本部救急課(☎32-2345)



あしやホスピタルフェスタ

【あしやホスピタルフェスタ】

■日時 11月9日(日)午前10時～午後4時(予定) ■会場 芦屋病院 ■内容 防災訓練(トリアージ等)・献血・講演会・コンサート・体験コーナー・ゲーム等 ■問い合わせ 芦屋病院総務課(☎31-2156)

芦屋市における阪神・淡路大震災の被害



震災直後の本通り商店街北側

平成7年1月17日午前5時46分、淡路島北部、深さ16kmを震源とするマグニチュード7.3の直下地震が発生しました。本市ではJR芦屋駅付近や三条町、山手町の一部などで震度7の激震が観測され、死者444人(関連死を含む)、負傷者は判明しているだけでも3千人以上におよびました。

市内の建物の半数以上となる約8,700棟が全半壊。芦屋浜の埋立地区を中心に広い範囲で地盤の液化化現象が生じると、芦屋市のまちは壊滅的な状態でした。

道路や交通機関などのインフラ施設、水道・電気・ガスなどのライフライン施設が損壊し、復旧活動を要する市民の生活に震災の後大きく影響を与えました。

被害が全市的に甚大であったため、多くの市民が長期にわたり避難所や仮設住宅での不自由な生活を余儀なくされました。

■被害状況一覧表(平成7年1月1日現在の人口85,668人/33,802世帯)

区分	被害	備考	区分	被害	備考
人的被害	死者	444人	ライフライン等被害	水道	直後に全域で停止 2月28日に給水率96%
	行方不明	0人		下水道管渠	277カ所 平成7年3月31日現在の応急復旧箇所
	負傷者	3,175人		下水処理場	直後に処理機能停止 1月31日から下水処理開始
建物被害	避難者	20,960人	ピーク時(1月19日)	電話	9,200回線 1月31日までに復旧完了
	全壊	4,722棟	電気	直後に全域で停電	1月22日に応急復旧完了
	半壊	4,062棟		ガス	直後に全域で停止 4月10日に復旧率99.8%
一部損壊	4,786棟	鉄道不通		直後に広域的に不通 JR:4月1日 阪急:6月12日 阪神:6月26日に全線開通	
公共土木施設等被害	地震火災	13件	発災後3日間の発生件数		
	道路	47,410m	公園		
	橋梁	12カ所		市道・国庫補助対象分	
	河川	2カ所		平成8年度に復旧完了	
海岸施設	8カ所	平成8年度に復旧完了			
		33カ所	国庫補助対象分		